



日本海に浮かぶ小さな島「焼尻島」に船で渡り、羽幌町役場が用意してくれた「宝探し」のイベントに参加しましたので、紹介します。



やぎしりとう
焼尻島で宝探し



“ふるさとの先輩コーナー”

ふるさとの先輩を紹介するコーナーです。今回は、長野県の竹内裕子さん（平成8年経営学部卒）からお便りを届けていただきました。（右から4番目が竹内先輩）

私が神大入学時は平塚校がまだ4年目でしたので平塚の剣道部は私たちの学年と先輩が3名だけでの活動でした。土日や夏休みなどの大学が休みの時は横浜まで稽古に通いましたが授業のある日はあまり稽古ができず横浜の部員とのギャップがあったことを記憶しています。女子部員も少なくやっと団体戦が組める人数しかいませんでした。私が4年時主将を務めた際には力のある後輩たちも集まり全日本を目指しましたがあと一歩のところまで出場を逃しとても悔しい思いをしました。その悔しさも社会に出ると薄れ剣道とも縁遠くなっていました。ところが一昨年、防具をつけてでくれるだけでいいからとOB大会に誘われ軽い気持ちで参加しました。勝負は大将の私にまわって来ましたが当然のごとく負けてしまいました。それがあまりにも悔しくてそれから週に一回は必ず稽古するようにしています。この春には母校の神大の伊豆合宿にも、そして今回の北海道羽幌合宿にも参加させて頂き、後輩たちと稽古して再び剣道に情熱を注いでいます。



合宿の様子が地元の新聞に掲載されました。